

PARTIAL TRANSLATION OF JP 3(1991)-175519 A

Publication Date: July 30, 1991

Title of the Invention: DATA TRANSFER DEVICE

Patent Application Number: 1-314720

Filing Date: December 4, 1989

Inventor: Tomoji KUGA

Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO., LTD.

(Page 3, upper right column, line 16 – lower left column, line 5)

For example, in Figure 5, when a cursor is superimposed upon an icon of a document 1, a button switch of a pointing device 2 is pressed, and the pointing device 2 is moved in this state, the icon representing the document 1 moves following the movement of the pointing device 2. When the icon is moved to an icon of a binder displayed as directory information of the other party, and the button switch of the pointing device 2 is released, the file data document 1 of a local device is transferred to the binder of a device of the other party.

Fig. 5

List of device names of other parties	
Name of other parties	
First technical section	
Second technical section	



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **03175519 A**(43) Date of publication of application: **30 . 07 . 91**

(51) Int. Cl. **G06F 3/02**
G06F 12/00
G06F 15/00

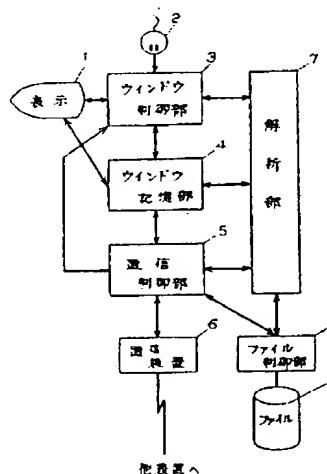
(21) Application number: **01314720**(22) Date of filing: **04 . 12 . 89**(71) Applicant: **MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD**(72) Inventor: **KUGA TOMOJI**(54) **DATA TRANSFER DEVICE**

COPYRIGHT: (C)1991,JPO&Japio

(57) Abstract:

PURPOSE: To obtain operation circumstances superior in user interface by converting directory information of a local device and that of the other party of communication to icons and moving icons to not only start a file transfer application but also indicate a transfer file.

CONSTITUTION: A display means 1 and a control means 3 are provided, and the directory of plural file data stored in a window storage means 4 and the directory of transfer destinations are displayed as icons on the display means 1, and the control means 3 moves the icon of the file directory, which is displayed on the display means 1 and is indicated by a cursor, in accordance with movement of the cursor to transfer file data to the directory of the transfer destination which is the movement destination and is indicated by the icon. In this case, the icon of file data to be transferred is designated and this icon is moved to start the transfer application of file data. Thus, the man-machine interface is improved.



⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平3-175519

⑤ Int. Cl.³G 06 F 3/02
12/00
15/00

識別記号

3 7 0 A
3 0 1 Z
3 1 0 T

庁内整理番号

7530-5B
8944-5B
7218-5B

⑬ 公開 平成3年(1991)7月30日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

⑭ 発明の名称 データ転送装置

⑮ 特 願 平1-314720

⑯ 出 願 平1(1989)12月4日

⑰ 発 明 者 久 我 知 二 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
 ⑱ 出 願 人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
 ⑲ 代 理 人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

データ転送装置

2. 特許請求の範囲

複数のファイルデータを記憶する記憶手段と、前記記憶手段に記憶されたファイルデータのディレクトリ及び転送先のディレクトリの各々をアイコン表示する表示手段と、前記表示手段の表示画面上の位置を示すカーソルを移動させるカーソル移動手段と、前記カーソル移動手段によって移動させられたカーソルによって指示されたファイルデータのディレクトリを示すアイコンをカーソルの移動に伴って移動させ、該アイコンの移動先となったアイコンによって示された転送先のディレクトリへ指示されたファイルデータを転送する制御手段とを有することを特徴とするデータ転送装置。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、日本語DTP・ワープロ等の情報処

理装置において、ウィンドウシステムを利用したデータ転送装置に関するものである。

従来の技術

近年、情報処理装置の普及に従い、各装置を通信回線で接続し、その通信回線を通じたデータ交換が盛んになっているが、データ通信の一機能であるファイル転送においてアプリケーションの起動及びファイル指定方法は、コマンドの入力により行なっている。

発明が解決しようとする課題

しかしこの方法では、通信プログラム名や、送信ファイル名、受信ファイル名を正確にキー入力する必要があり、マンマシンインターフェース上問題があった。

課題を解決するための手段

この課題を解決するために本発明は、記憶手段に記憶された複数のファイルデータのディレクトリ及び転送先のディレクトリの各々をアイコン表示する表示手段と、この表示手段に表示され、カーソルで指示されたファイルディレクトリのアイ

コンをカーソルの移動に伴って移動させ、移動先となったアイコンによって示された転送先のディレクトリへファイルデータを転送する制御手段を備える。

作用

この構成によって、転送したいファイルデータのアイコンを指定して、このアイコンを移動させることによってファイルデータの転送アプリケーションが起動される。

実施例

以下、本発明の一実施例におけるデータ転送装置について説明する。

第1図は本実施例のデータ転送装置の構成を示すブロック図である。ここで1は表示装置でウィンドウ制御部3によって制御されるウィンドウが表示されたり、アイコン化されたファイル情報が表示される。2はポインティングデバイスでそれ自体の移動に伴って、その移動量、方向に従った信号を出力する。そして、その信号に従って表示装置1の表示画面上を移動するカーソルによって

指示されたアイコン、ウィンドウに対してプレス、リリース、ドラッグ、クリック等を行うための一つ或いは複数のボタンスイッチを備えている。3はウィンドウ制御部でウィンドウの表示等の操作や制御を行い、表示画面上でのウィンドウの位置や大きさを記憶する。4はウィンドウ情報記憶部で、ウィンドウ内部の表示情報を記憶する。

5は、通信制御部であり、通信装置6の制御及び通信プロトコルの制御を行い、相手アプリケーションからのディレクトリ情報の要求に応え、自装置内のディレクトリ情報の作成を行い相手装置へ送信するプログラムである。

6は、通信装置であり本情報処理装置は、この通信装置を経て回線、外部の情報処理装置と接続される。

7は、解析部であり、アイコンを使って指定した利用者の操作を解析し、アプリケーションプログラムへのパラメータを獲得するプログラムである。

8は、ファイル制御部であり、自装置内のファイル情報を一括管理している。

9は、ファイルが格納されている装置であり、一般には、DISK装置である。

第2図は本実施例の回路ブロック図である。ここで1はCRT等で構成される表示装置、2はポインティングデバイス、11は読み出し専用メモリで、第3図のフローチャートに従った制御プログラムを記憶するプログラム記憶領域を有する。10はキーボードで文字データ等を入力する。12は表示メモリで表示装置1に表示すべきパターンをビットマップの形態で格納する。6は通信装置であり内部に通信制御部を有する。13はランダムアクセスメモリで内部にはポインティングデバイス2の位置に対応して表示装置1の表示画面上を移動するカーソルの座標データを記憶する座標データ記憶領域、及び表示装置1に表示するウィンドウに関するデータを記憶するウィンドウデータ記憶領域4を有している。9はハードディスク装置でファイルデータを記憶する。14は、読み

出し専用メモリ11に格納されたプログラムに従って演算、論理判断や各デバイスの制御を司る。

以上のように構成された本実施例のデータ転送装置について、第3図のフローチャートに従って説明する。

以上の構成で、まず、ウィンドウがオープンされ通信アプリケーションがアイコン化されて第4図に示すように表示装置1に表示されている。

ポインティングデバイス2を移動させて、マウスカーソルを通信アプリケーションのアイコンの上に重ね合わせ、ポインティングデバイス2に設けられたボタンによってクリックして通信アプリケーションを起動する。通信アプリケーションは、新たなウィンドウを開き、第5図に示すように通信相手の一覧表を表示し、ステップS1で通信相手を利用者に選択させる。選択には、再びポインティングデバイス2を使用して行う。

ステップS2では指定された通信相手の通信制御プログラムと通信を行い、相手側のディレクト

リ情報を獲得しファイルをアイコン化して表示する。ステップS3で自装置のディレクトリ情報を、ファイル制御部を通して獲得し、ファイルをアイコン化して表示する。以上の処理によって表示装置1の表示画面上には、第6図に示すような表示がされている。

こうして同一画面上に、相手装置のディレクトリ情報と、自装置のディレクトリ情報をそれぞれアイコン化し、表示できたので、そのアイコンを移動することにより、ファイル転送のソースファイル名及び宛先ファイル名が分かり、ファイル転送の起動を行うことができる。

つまり、ステップS4でファイル転送すべきファイルの指示を受ける。ここでは、ポインティングデバイス2に設けられたボタンスイッチが押されたときの座標データ記憶領域内のデータと表示メモリ12に展開された各アイコンの位置データとを比較することによっていずれのファイルを転送すべきかを識別する。そしてステップS5において、ポインティングデバイス2に設けられた

ボタンスイッチを押したままポインティングデバイス2を移動させる。ここでは座標データ記憶領域に格納されている座標データの変化に従って、指示されたファイルを示すアイコンの表示メモリ12への展開位置を変更する。

次にステップS6では、ポインティングデバイス2のボタンスイッチが離された際のファイル転送先のアイコンを識別する。ここでは、ポインティングデバイス2のボタンスイッチが離されたときの座標データ記憶領域のデータと表示メモリ12に表示された転送先の各アイコンの表示位置との比較を行い、転送先を識別する。そしてステップS7でファイル転送のアプリケーションプログラムを起動して、先に指定されたファイルデータを先に指定された転送先のディレクトリへ転送する。例えば第5図において、文書1のアイコンにカーソルを重ね合わせてポインティングデバイス2のボタンスイッチを押し、そのままの状態ではポインティングデバイス2を移動させると文書1を示すアイコンがその移動に追従して移動して

いく。そして、相手先ディレクトリ情報として表示されているバイングのアイコンの所まで移動して、ポインティングデバイス2のボタンスイッチを離すと、自装置のファイルデータ文書1が相手装置のバイングに転送される。

発明の効果

以上のように、本発明は、自装置のディレクトリ情報と、通信相手のディレクトリ情報をアイコン化し、アイコンの移動によってファイル転送アプリケーションの起動と、転送ファイルの指示を行うようにしたので、今までにないユーザインタフェースの優れた操作環境を提供することができる。

4. 図面の簡単な説明

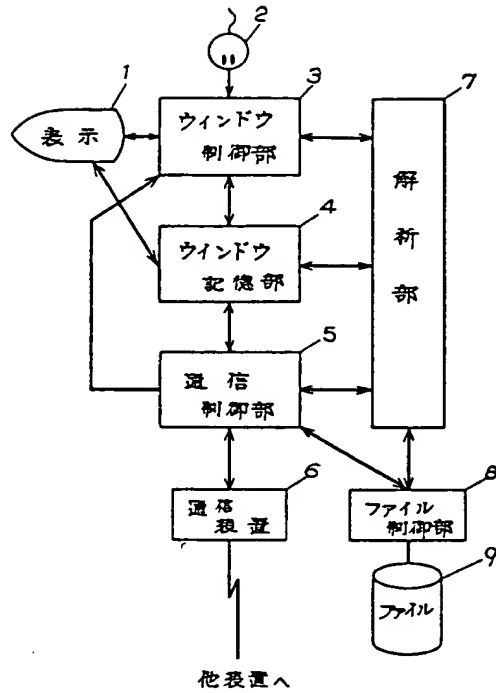
第1図は本発明の一実施例における、データ転送装置の機能ブロック図、第2図は本実施例のデータ転送装置の回路ブロック図、第3図は本実施例のアプリケーションの制御手順を示すフローチャート、第4図、第5図はディレクトリ情報の交換にいくまでの操作に対応した表示例を示す

図、第6図は本発明のデータ転送操作を行う場合の表示例を示す図である。

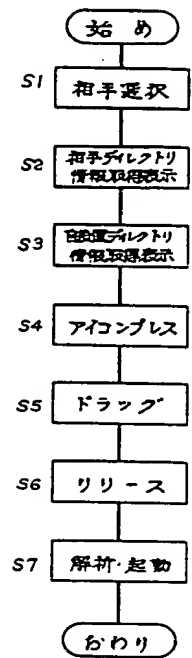
1……表示装置、2……ポインティングデバイス、3……ウィンドウ制御部、6……通信装置。

代理人の氏名 井理士 栗野重孝 ほか1名

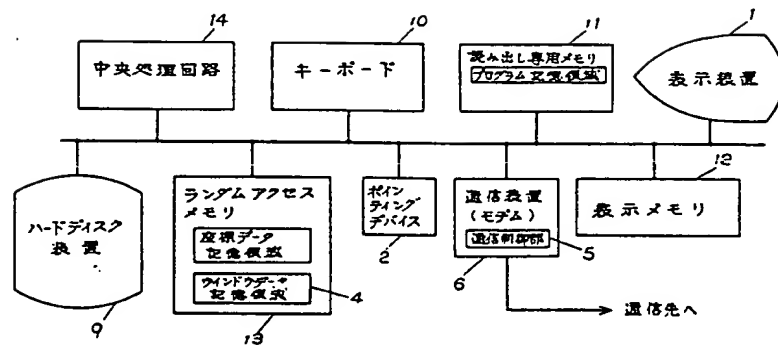
第 1 図



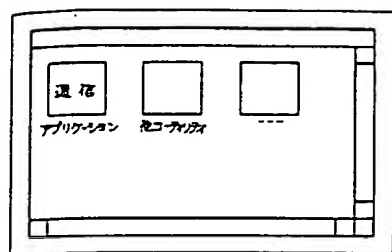
第 3 図



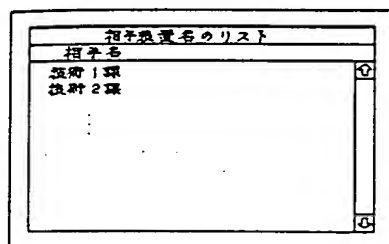
第 2 図



第 4 図



第 5 図



第 6 図

